中級統計学:宿題3

村澤 康友

提出期限: 2025年11月7日

注意:すべての質問に解答しなければ提出とは認めない. 授業の HP の解答例の結果を正確に再現すること (乱数は除く). グループで取り組んでよいが,個別に提出すること.解答例をコピペした場合は提出点を 0 点とし,再提出も認めない.すべての結果を Word に貼り付けて印刷し(A4 縦・両面印刷可・手書き不可・写真 不可・文字化け不可), 2 枚以上の場合は向きを揃えて問題番号順に重ね,左上隅をホッチキスで留めること.

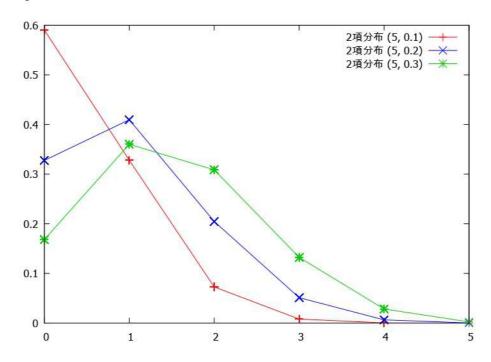
- 1. 打率 p の打者の n 打席における安打数 X の確率分布(2 項分布)の pmf をグラフで示したい. gretl で pmf・pdf のグラフを描く手順は以下の通り.
 - (a) メニューから「ツール」→「分布グラフ」を選択.
 - (b) 描きたい分布 (ここでは 2 項分布) のタブを選択し、母数 (ここでは確率 p と試行 n) を入力.
 - (c) 「OK」をクリック.

右クリックでグラフの重ね合わせもできる.またメニューから「ツール」 \rightarrow 「P値ファインダ」で pmf・pdf の正確な値を確認できる.n=5 として p=.1, .2, .3 の 3 つのケースについて,2 項分布の pmf をグラフで比較しなさい.

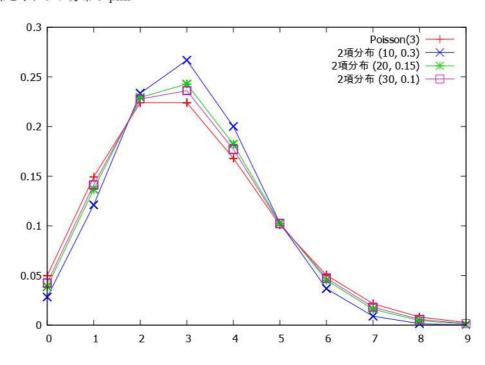
- 2. 年平均 λ 回風邪をひく人が今年風邪をひく回数 X の確率分布(ポアソン分布)の pmf をグラフで示したい.
 - (a) $\lambda = 3$ としてポアソン分布の pmf のグラフを描きなさい.
 - (b) 2 項分布で考えることもできる。風邪をひきそうになる機会は年にn回,風邪をひきそうになったとき実際に風邪をひく確率は λ/n とする。 $\lambda=3$ とする。n=10,20,30の3つのケースについて2項分布のpmfのグラフを描き,ポアソン分布のpmfと比較しなさい。
- 3. 再び打率 p の打者の n 打席における安打数 X の確率分布を考える. $\operatorname{Bin}(n,p)$ は $\operatorname{N}(np,np(1-p))$ で 近似できる. $n=10,\ p=.3$ として 2 項分布の pmf と正規分布の pdf をグラフで比較しなさい.
- 4. gretl は擬似乱数を生成できる.擬似乱数は確率変数の実現値と解釈できる.以下の手順で一様分布と 正規分布の擬似乱数を生成し,それぞれヒストグラムを描きなさい.
 - (a) メニューから「ファイル」 \rightarrow 「データセットの新規作成」で新しいデータセットを作成(観測数は 1000 とし、その他の質問には適当に答える).
 - (b) メニューから「追加」→「ランダムな変数」以下で分布を選択し、乱数を生成する(母数は適当に選択する).
 - (c) メニューから「変数」→「度数分布」でヒストグラムを描く.

解答例

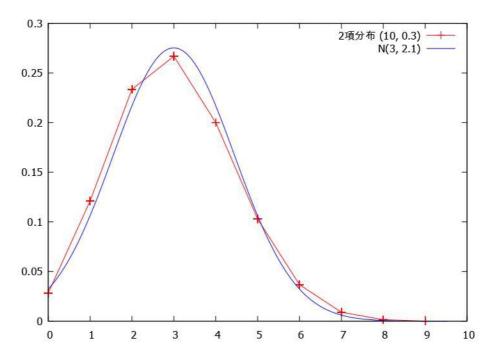
1. 2項分布の pmf



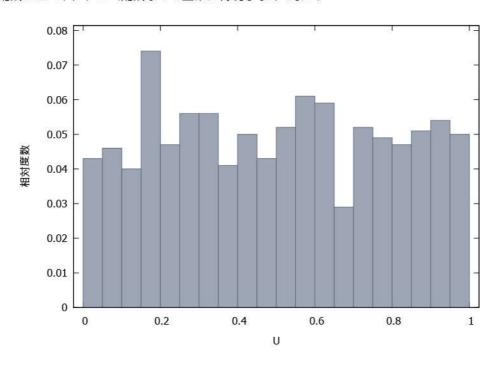
2. 2項分布とポアソン分布の pmf



3. 2 項分布の pmf と正規分布の pdf



4. 一様乱数のヒストグラム(乱数なので正確に再現しなくてよい)



正規乱数のヒストグラム(乱数なので正確に再現しなくてよい)

